

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	Covid-19 流行が及ぼした食道扁平上皮癌患者の初診患者への影響
	研究目的	Covid-19 (コロナウイルス感染症) の大流行により、日本では癌治療が制限されており、多くの癌患者が医療機関への受診をためらっています。食道扁平上皮癌は早期には症状がとぼしく、嚥下障害や体重減少、胸痛といった自覚症状は、食道扁平上皮癌が進行してから出現してきます。Covid-19 の大流行が食道扁平上皮癌の悪化にどのように影響を与えたのかは明らかになっていません。本研究では診療録を用いて 2019 年 1 月から 2022 年 11 月までの期間で当院を受診した食道扁平上皮癌の診断がついている、ないしは疑われた症例を後方視的に解析し、食道扁平上皮癌患者の患者背景、病期、選択された治療などを検討してきます。
	研究対象者	当院で 2019 年 1 月～2022 年 11 月までの期間で当院に食道扁平上皮癌診断がついている、ないしは疑われた患者
	研究期間	西暦 2023 年 1 月 30 日～西暦 2024 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物 (尿・便) <input type="checkbox"/> その他 (記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター研 究責任者	消化器内科消化管 林 慧
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	消化器内科 (消化管)、消化器外科 (胃食道)
	共同研究の場合、共同研 究機関および各施設で の研究責任者	なし
試料・情報の利用停止および 情報公開に関する窓口		神奈川県立がんセンター消化器内科 林 慧 TEL : 0455202222 (代)